

#	コメント
1	1ヶ月に1回はCaの測定を.
2	1ヶ月に1回はCaと同時にアルブミンの測定を.
3	3ヶ月に1回はi-PTHの測定を.
4	1ヶ月に1回はPの測定を.
5	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 活性型ビタミンD (iv) 中止, 特殊療法
6	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 活性型ビタミンD (iv) 中止, 特殊療法
7	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 活性型ビタミンD (iv) 中止, P制限解除
8	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量
9	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量
10	①炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量, P制限解除
11	①炭酸カルシウム維持または増量, ①活性型ビタミンD (po) 積70以上で減量または中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量
12	炭酸カルシウム維持, ①活性型ビタミンD (po) パルス療法またはivへ変更 ①活性型ビタミンD (iv) 開始または増量
13	①炭酸カルシウム減量または中止, ①活性型ビタミンD (po) パルス療法またはivへ変更 ①活性型ビタミンD (iv) 開始または増量, P制限解除
14	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミンD (po) 維持 活性型ビタミンD (iv) 維持
15	炭酸カルシウム維持, ①活性型ビタミンD (po) パルス療法またはivへ変更 ①活性型ビタミンD (iv) 開始または増量
16	炭酸カルシウム減量または中止, ①活性型ビタミンD (po) パルス療法またはivへ変更 ①活性型ビタミンD (iv) 開始または増量, ①P制限解除
17	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミンD (po) 維持 活性型ビタミンD (iv) 維持
18	炭酸カルシウム増量, ①活性型ビタミンD (po) 開始または増量 ①活性型ビタミンD (iv) 開始または増量
19	炭酸カルシウム維持, ①活性型ビタミンD (po) 開始または増量 ①活性型ビタミンD (iv) 開始または増量, P制限解除
20	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 活性型ビタミンD (iv) 中止, 特殊療法
21	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 活性型ビタミンD (iv) 中止, 特殊療法
22	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 活性型ビタミンD (iv) 中止, P制限解除
23	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量
24	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量
25	①炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 維持または減量, P制限解除

#	コメント
26	①炭酸カルシウム維持または増量, ①活性型ビタミン D (po) 積 70 以上で減量または中止 ①活性型ビタミン D (iv) 維持または減量
27	炭酸カルシウム維持, ①活性型ビタミン D (po) 維持またはパルス療法または iv へ変更 活性型ビタミン D (iv) 維持
28	①炭酸カルシウム減量または中止, ①活性型ビタミン D (po) 維持またはパルス療法または iv へ変更, 活性型ビタミン D (iv) 維持, P 制限解除
29	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持 活性型ビタミン D (iv) 維持
30	炭酸カルシウム維持, ①活性型ビタミン D (po) 開始または増量 活性型ビタミン D (iv) 維持または増量
31	炭酸カルシウム減量または中止, ①活性型ビタミン D (po) 開始または増量 活性型ビタミン D (iv) 維持または増量, ① P 制限解除
32	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持 活性型ビタミン D (iv) 維持
33	炭酸カルシウム増量, ①活性型ビタミン D (po) 開始または増量 ①活性型ビタミン D (iv) 増量
34	炭酸カルシウム維持, ①活性型ビタミン D (po) 開始または増量 ①活性型ビタミン D (iv) 増量, P 制限解除
35	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミン D (po) 中止 活性型ビタミン D (iv) 中止
36	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミン D (po) 中止 活性型ビタミン D (iv) 中止
37	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミン D (po) 中止 活性型ビタミン D (iv) 中止, P 制限解除
38	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミン D (po) 中止 ①活性型ビタミン D (iv) 維持または減量
39	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミン D (po) 中止 ①活性型ビタミン D (iv) 維持または減量
40	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミン D (po) 中止 ①活性型ビタミン D (iv) 維持または減量, P 制限解除
41	①炭酸カルシウム維持または増量, 活性型ビタミン D (po) 減量または中止 ①活性型ビタミン D (iv) 維持または減量
42	炭酸カルシウム維持, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 活性型ビタミン D (iv) 維持
43	①炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 活性型ビタミン D (iv) 維持, P 制限解除
44	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持 活性型ビタミン D (iv) 維持
45	炭酸カルシウム維持, 活性型ビタミン D (po) 維持 活性型ビタミン D (iv) 維持
46	炭酸カルシウム減量または食間内服指導, 活性型ビタミン D (po) 維持 活性型ビタミン D (iv) 維持, ① P 制限解除
47	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持 活性型ビタミン D (iv) 維持
48	炭酸カルシウム開始または増量, ①活性型ビタミン D (po) 開始または増量 ①活性型ビタミン D (iv) 増量

#	コメント
49	炭酸カルシウム減量または食間内服指導, ①活性型ビタミンD (po) 開始または増量 ①活性型ビタミンD (iv) 増量, P 制限解除
50	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止
51	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止
52	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止, P 制限解除
53	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 減量または中止
54	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 減量または中止
55	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 減量または中止, P 制限解除
56	①炭酸カルシウム維持または増量, 活性型ビタミンD (po) 減量または中止 ①活性型ビタミンD (iv) 減量または中止 (po へ変更)
57	炭酸カルシウム維持, 活性型ビタミンD (po) 維持または減量 ①活性型ビタミンD (iv) 減量または中止 (po へ変更)
58	①炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 維持または減量 ①活性型ビタミンD (iv) 減量または中止 (po へ変更), P 制限解除
59	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミンD (po) 維持 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更)
60	炭酸カルシウム維持, 活性型ビタミンD (po) 維持 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更)
61	炭酸カルシウム減量または食間内服指導, 活性型ビタミンD (po) 維持 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更), ①P 制限解除
62	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミンD (po) 維持 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更)
63	炭酸カルシウム開始または増量, ①活性型ビタミンD (po) 開始または増量 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更)
64	炭酸カルシウム減量または食間内服指導, ①活性型ビタミンD (po) 開始または増量 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更), P 制限解除
65	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止
66	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止
67	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止, ①P 制限解除
68	炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止, 低Ca 透析液
69	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止, 低Ca 透析液
70	炭酸カルシウム中止, 活性型ビタミンD (po) 中止 ①活性型ビタミンD (iv) 中止, ①P 制限解除
71	炭酸カルシウム維持または増量, ①活性型ビタミンD (po) 維持または減量 ①活性型ビタミンD (iv) 中止 (po へ変更)

#	コメント
72	炭酸カルシウム維持, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更)
73	①炭酸カルシウム減量または中止, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更), ① P 制限解除
74	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更)
75	炭酸カルシウム維持, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更)
76	①炭酸カルシウム食間内服または減量または中止, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更), ① P 制限解除
77	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更)
78	①炭酸カルシウム開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持または減量 ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更)
79	炭酸カルシウム食間内服で開始または増量, 活性型ビタミン D (po) 維持? ①活性型ビタミン D (iv) 中止 (po へ変更), ① P 制限解除
80	多発性骨髄腫の除外のため, 3 ヶ月に 1 回は A/G 比測定を.
81	多発性骨髄腫の除外を.
82	アルミニウム骨症の除外のため, 1 年に 1 回はアルミニウム測定を.
83	アルミニウム骨症の除外を.
84	慢性感染, 結核, 腫瘍等の除外のため, 3 ヶ月に 1 回は CRP, フェリチンの測定を.
85	慢性感染, 結核, 腫瘍等の除外を.
86	甲状腺機能亢進症の除外のため, 6 ヶ月に 1 回は TSH 測定を.
87	甲状腺機能亢進症の除外を.
88	高 Ca 血症の原因を調べてください.
89	透析効率の見直しを.
90	腫瘍の骨転移等の除外のため, 3 ヶ月に 1 回は ALP 測定を.
91	腫瘍の骨転移等の除外を.
92	高 P 血症の原因を検討してください.

資料  
2

**MINT 基準値**  
**Ver. 3.01**

## 検査項目名と単位

検査項目名	単位	検査項目名	単位	検査項目名	単位
赤血球	万/ $\mu$ L	AST (GOT)	IU/L	HBs 抗体	+ -
ヘマトクリット	%	ALT (GPT)	IU/L	IgM 型 HBc 抗体	+ -
ヘモグロビン	g/dL	LDH P-L 法	IU/L	HCV 抗体	+ -
白血球	/ $\mu$ L	LDH L-P 法	IU/L	梅毒血清反応 TPHA	+ -
血小板	万/ $\mu$ L	ZTT	U	梅毒血清反応 ガラス板法	+ -
網状赤血球	%	TTT	U	梅毒血清反応 RPR 法	+ -
末梢白血球像 桿状核球	%	$\gamma$ -GTP	IU/L	BAP	IU/L
末梢白血球像 分葉核球	%	Ch-E ベンゾイル	IU/L	フルクトサミン	$\mu$ mol/L
末梢白血球像 好酸球	%	Ch-E ブチリルチオ	IU/L	グリコアルブミン	%
末梢白血球像 好塩基球	%	Ch-E ジメトキシベン	IU/L	1,5AG	$\mu$ g/mL
末梢白血球像 単球	%	Ch-E ヒドロベン	IU/L	C-ペプチド	ng/mL
末梢白血球像 リンパ球	%	Ch-E その他法		血沈 30 min	mm/30 min
末梢白血球像 その他	%	LAP L $\beta$ NA 法	G-R 単位	血沈 1 hr	mm/1 hr
MCV	fL	LAP LPNA 法	IU/L	血沈 2 hr	mm/2 hr
MCH	pg	LAP LCH 法	IU/L	シアル酸	mg/dL
MCHC	%	LAP LA 法	IU/L	AT III	%
フェリチン	ng/mL	LAP その他法		1,25(OH) $_2$ D $_3$	pg/mL
UIBC	$\mu$ g/dL	CPK	IU/L	カルシトニン	pg/mL
トランスフェリン	mg/dL	総ビリルビン	mg/dL	オステオカルシン	ng/mL
便潜血反応	+ -	ALP	IU/L	レニン活性	ng/mL/hr
尿素窒素	mg/dL	アイソザイム ALP 1	%	アンジオテンシン II	pg/mL
クレアチニン	mg/dL	アイソザイム ALP 2	%	アルドステロン	pg/mL
尿酸	mg/dL	アイソザイム ALP 3	%	HBe 抗原	+ -
Na	mEq/L	アイソザイム ALP 4	%	HBe 抗体	+ -
K	mEq/L	アイソザイム ALP 5	%	DNA ポリメラーゼ	+ -
Cl	mEq/L	アミラーゼ	IU/L	HCVRNA 定性	+ -
Ca	mg/dL	血糖 (グルコース)	mg/dL	HCVRNA 定量プローブ	Meq/mL
P	mg/dL	HbA1c	%	HCVRNA 定量 PCR	KIU/mL
Mg	mg/dL	CRP	mg/dL	HIV 抗体	+ -
鉄	$\mu$ g/dL	血液ガス pH		HIV-1,2 抗体	+ -
総蛋白	g/dL	血液ガス Pco $_2$	Torr	HTLV-I 抗体	+ -
アルブミン	g/dL	血液ガス Po $_2$	Torr	IgG	mg/dL
蛋白分画 Alb	%	血液ガス BE	mEq/L	IgA	mg/dL
蛋白分画 $\alpha_1$	%	血液ガス BB	mEq/L	IgM	mg/dL
蛋白分画 $\alpha_2$	%	血液ガス Tco $_2$	Torr	C3	mg/dL
蛋白分画 $\beta$	%	血液ガス HCO $_3$	mEq/L	C4	mg/dL
蛋白分画 $\gamma$	%	Intact-PTH	pg/mL	CH50	IU/mL
蛋白分画 A/G 比		$\beta_2$ -ミクログロブリン	mg/L	FT3	pg/mL
総コレステロール	mg/dL	アルミニウム	$\mu$ g/L	FT4	ng/dL
中性脂肪	mg/dL	HANP	pg/mL	TSH	$\mu$ U/mL
$\beta$ -リポ蛋白	mg/dL	AFP	ng/mL	MRSA	+ -
遊離脂肪酸	mEq/L	PIVKA-II	mAU/mL	結核菌 PCR	+ -
HDL-コレステロール	mg/dL	HBs 抗原	+ -		

検査法名	単位	対応する検査法
LDH P-L 法	IU/L	SSCC 標準化対応法, GSCC 標準化対応法, SFBC 標準化対応法, P-L UW 法 W-LD 法
LDH L-P 法	IU/L	JSCC 標準化対応法, L-P (NAD) UW 法
Ch-E ベンゾイル	IU/L	ベンゾイルコリン基質法
Ch-E ブチリルチオ	IU/L	ブチリルチオコリン基質法
Ch-E ジメトキシベン	IU/L	ジメトキシベンゾイルチオコリン基質法
Ch-E ヒドロベン	IU/L	(p-, 3, 4-) ヒドロキシベンゾイルコリン基質法
Ch-E その他法		
LAP L $\beta$ NA 法	G-R 単位	L-ロイシル- $\beta$ -ナフチルアミド基質法
LAP LPNA 法	IU/L	L-ロイシル-p-ニトロアニリド基質法
LAP LCH 法	IU/L	L-ロイシル-3-カルボキシ-4-ヒドロキシアニリド基質法
LAP LA 法	IU/L	L-ロイシンアミド基質法
LAP その他法		

## MINT 維持透析患者用基準値 Ver. 3.01

太字は Ver. 3.01 で変更のあった項目

## 透析効率関連（腎機能、電解質、血液ガスなど）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
尿素窒素	mg/dL	<b>40</b>	100	(検査法による分類なし)
尿素窒素後	mg/dL	(未定)	(未定)	(検査法による分類なし)
クレアチニン	mg/dL	<b>6.0</b>	<b>17.0</b>	(検査法による分類なし)
クレアチニン後	mg/dL	(未定)	(未定)	(検査法による分類なし)
尿酸	mg/dL	<b>5.0</b>	10.0	(検査法による分類なし)
尿酸後	mg/dL	(未定)	<b>4.0</b>	(検査法による分類なし)
Na	mEq/L	134	145	(検査法による分類なし)
Na 後	mEq/L	<b>136</b>	<b>143</b>	(検査法による分類なし)
K	mEq/L	3.5	6.0	(検査法による分類なし)
K 後	mEq/L	2.5	<b>4.5</b>	(検査法による分類なし)
Cl	mEq/L	95	109	(検査法による分類なし)
Cl 後	mEq/L	95	109	(検査法による分類なし)
Mg	mg/dL	1.5	3.5	(検査法による分類なし)
Mg 後	mg/dL	1.5	2.5	(検査法による分類なし)
$\beta_2$ -マクログロブリン前	mg/L	(なし)	30	(検査法による分類なし)
血液ガス PH 前	(なし)	7.35	7.45	(検査法による分類なし)
血液ガス HCO <sub>3</sub>	mEq/L	15	24	(検査法による分類なし)

## 貧血（貧血に関連する検査項目など）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
赤血球	万/mm <sup>3</sup>	280	410	(検査法による分類なし)
ヘマトクリット	%	27.0	36.0	(検査法による分類なし)
ヘモグロビン	g/dL	<b>9.0</b>	12.0	(検査法による分類なし)
MCV	fL	80.0	<b>105.0</b>	(検査法による分類なし)
MCH	pg	27.0	34.0	(検査法による分類なし)
MCHC	mg/dL	<b>30.0</b>	<b>34.0</b>	(検査法による分類なし)
網状赤血球	%	(未定)	(未定)	(検査法による分類なし)
血小板	万/mm <sup>3</sup>	<b>8.0</b>	<b>30.0</b>	(検査法による分類なし)
鉄	$\mu$ g/dL	<b>20</b>	<b>150</b>	(検査法による分類なし)
フェリチン	ng/mL	50	<b>300</b>	(検査法による分類なし)
UIBC	$\mu$ g/dL	100	350	(検査法による分類なし)
トランスフェリン	mg/dL	150	350	(検査法による分類なし)



## 感染等（感染炎症の指標となる検査）

項目名	単位	下限	上限	検査分類法
白血球	/mm <sup>3</sup>	3000	9500	（検査法による分類なし）
CRP	mg/dL	（なし）	1.0	（検査法による分類なし）
好酸球	%	（なし）	10.0	（検査法による分類なし）

## 骨代謝（骨代謝関連の検査）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
Intact-PTH	pg/mL	100	300	（検査法による分類なし）
アルミニウム	μg/L	（なし）	10	（検査法による分類なし）
ALP	IU/L	（未定）	（未定）	（検査法による分類なし，統一困難）
Ca	mg/dL	8.0	11.0	（検査法による分類なし）
Ca 後	mg/dL	9.0	11.5	（検査法による分類なし）
P	mg/dL	3.0	6.0	（検査法による分類なし）
P 後	mg/dL	2.0	4.0	（検査法による分類なし）

注：Ca はアルブミン値で補正していない値，またアルミニウムは検出限界が 16 μg/L 以下という施設もあるが，透析患者は 10 μg/L 以下が望ましいという報告が多いため，10 μg/L 以下とする

## 糖・蛋白・脂質（糖代謝，蛋白代謝，脂質代謝関連の検査）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
総蛋白	g/dL	5.5	7.5	（検査法による分類なし）
アルブミン	g/dL	3.5	4.5	（検査法による分類なし）
総コレステロール	mg/dL	100	220	（検査法による分類なし）
中性脂肪	mg/dL	50	250	（検査法による分類なし）
HDL-コレステロール	mg/dL	40	80	（検査法による分類なし）
血糖（グルコース）	mg/dL	60	200	（検査法による分類なし）
HbA1c	%	5.0	7.0	（検査法による分類なし）

注：血糖（グルコース）は随時血糖（空腹時を含む）

## 肝・胆・膵・筋（肝機能，胆道系酵素，膵臓機能，筋肉由来酵素検査など）

項目名	単位	下限	上限	検査分類法
AST (GOT)	IU/L	5	30	(検査法による分類なし)
ALT (GPT)	IU/L	5	25	(検査法による分類なし)
γ-GTP	IU/L	(なし)	60	(検査法による分類なし)
総ビリルビン	mg/dL	(なし)	1.0	(検査法による分類なし)
アミラーゼ	IU/L	(なし)	(未定)	(検査法による分類なし)
CPK	IU/L	30	250	(検査法による分類なし)
LDH P-L 法	IU/L	(なし)	500	ピルビン酸基質法
LDH L-P 法	IU/L	(なし)	250	乳酸基質法
Ch-E ベンゾイル	IU/L	700	1500	ベンゾイルコリン基質法
Ch-E ジメトキシベン	IU/L	70	150	ジメトキシベンゾイルチオコリン基質法
Ch-E ヒドロベン	IU/L	180	450	ヒドロキシベンゾイルコリン基質法
Ch-E ブチリルチオ	IU/L	2500	8000	ブチリルチオコリン基質法
Ch-E その他	IU/L	(なし)	(なし)	
LAP LCH 法	IU/L	(未定)	110	L-ロイシン-3-カルボキシ-4-ヒドロキシアニリド基質法
LAP LPNA 法	IU/L	(未定)	80	L-ロイシン-p-ニトロアニリド基質法
LAP LβNA 法	G-R 単位	(未定)	220	L-ロイシン-β-ナフチルアミド基質法
LAP LA 法	IU/L	(未定)	60	L-ロイシンアミド基質法
LAP その他	IU/L	(なし)	(なし)	
ZTT	U	2.0	12.0	(検査法による分類なし)
TTT	U	(なし)	4.0	(検査法による分類なし)

注：Ch-E, LAP, ZTT, TTT については症例数が不足しているため，再度の検討が必要

## 免疫（免疫関連の検査）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
IgG	mg/dL	800	1800	(検査法による分類なし)
IgA	mg/dL	100	600	(検査法による分類なし)
IgM	mg/dL	30	300	(検査法による分類なし)
C 3	mg/dL	75.0	160.0	(検査法による分類なし)
C 4	mg/dL	10.0	45.0	(検査法による分類なし)
CH 50	U/mL	30.0	50.0	(検査法による分類なし)

## 内分泌（内分泌関連の検査）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
FT 3	pg/mL	2.0	5.0	(検査法による分類なし)
FT 4	ng/dL	0.8	1.8	(検査法による分類なし)
TSH	μU/mL	0.3	5.0	(検査法による分類なし)

## その他（その他の検査）

項目名	単位	下限	上限	検査法分類
便潜血反応	(なし)	—	—	(検査法による分類なし)

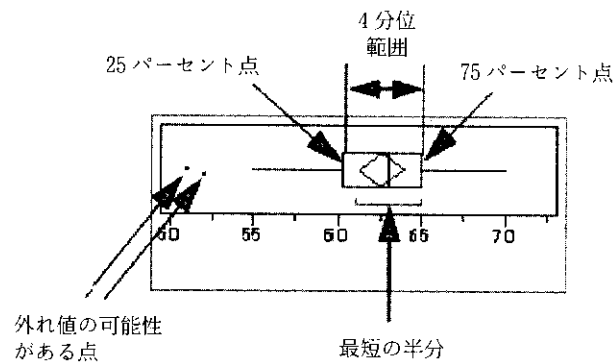
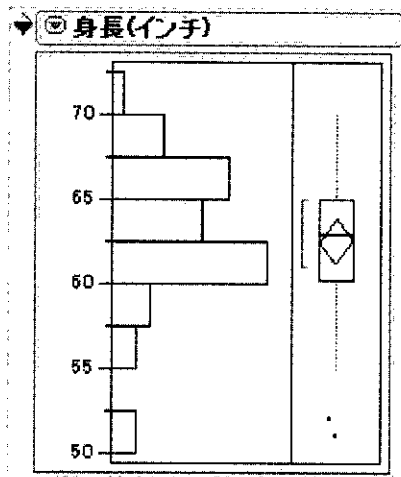
## MINT 基準値 Ver. 3.01 作成資料

## 図表の見方

## 外れ値の箱ひげ図

外れ値の箱ひげ図は、標本の分布を観察し、極端な値（外れ値）を見つけるための模式図です。箱ひげ図には、連続尺度の分布のうち、決まった分位点だけが表示されます。箱の両端は25パーセント点と75パーセント点（4分位点ともいう）で、この2つの4分位点の差が4分位範囲です。箱の中央に引かれている線は標本の中央値（メディアン）を表し、ひし形は標本平均と95%信頼区間を表します。

外れ値の箱ひげ図



ひげは、箱の両端から、次のように計算された範囲内にある最も遠いデータ点までをつなぎます。

上側 4分位点 + 1.5 \* (4分位範囲)

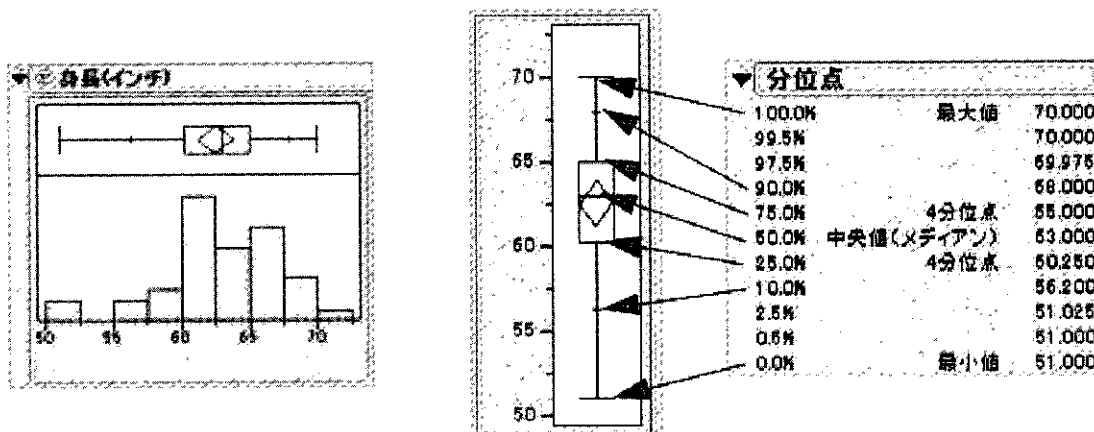
下側 4分位点 - 1.5 \* (4分位範囲)

箱に平行して表示されている括弧は、最短の半分 (shortest half)、つまりオブザベーションの50%を含んだ区間のうち、最も短いもの（密度の高いもの）を表します。(Rousseuw and Leroy 1987).

## 分位点の箱ひげ図

[分位点の箱ひげ図] では、状況に応じて、応答軸にさらに他の分位点（第 90, 95, 99 分位点）が表示されることがあります。分布が正規分布に従っているなら、箱ひげ図に表示される分位点はほぼ等間隔に並んでいるはずですが、これを目安にすれば、正規分布に従っているかは一目で判断できます。たとえば“分位点の箱ひげ図と「分位点」表”のように、分位点を示すマークの間隔が一方では狭く、もう一方では広い場合、その分布は間隔の広い側に歪んでいることがわかります。

分位点の箱ひげ図と「分位点」表



統計ソフト JMP 5.0.1 J マニュアルより引用

## 検査項目名 尿素窒素

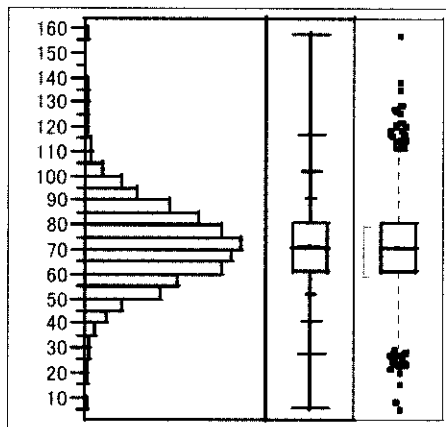
## MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
尿素窒素	mg/dL	40	100

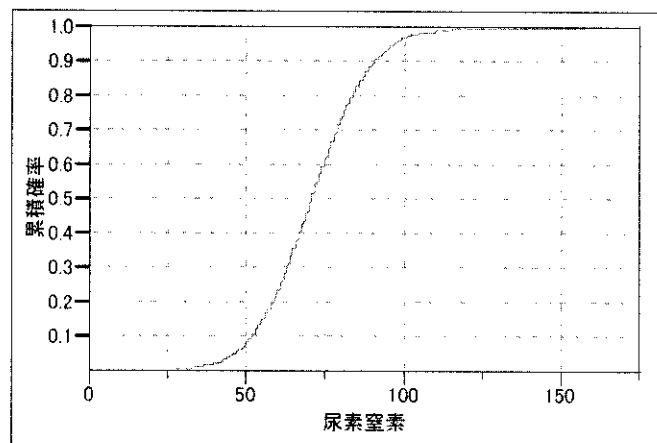
## 詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
下限 40	注意	検体異常？ 栄養状態不良？ 著しい蛋白制限？	食欲はありますか？ 必要な蛋白質を取りましょう
上限 100	注意	透析効率の検討（膜・血流・再循環）、蛋白過剰摂取、異化亢進、消化管出血？	蛋白質の取りすぎやカロリー不足、胃腸の出血、透析不足のことがあります。体調に変化は？

## 分布



## 累積確率プロット



## 分位点

100.0%	最大値	158.00
99.5%		117.00
97.5%		102.00
90.0%		91.00
75.0%	4分位点	81.00
50.0%	中央値 (メディアン)	71.00
25.0%	4分位点	61.00
10.0%		52.00
2.5%		41.00
0.5%		27.97
0.0%	最小値	6.10

## モーメント

平均	71.095571
標準偏差	15.660629
平均の標準誤差	0.2558052
平均の上側 95% 信頼限界	71.597102
平均の下側 95% 信頼限界	70.59404
N	3748

## ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	71.00	43.00	99.39

検査項目名 尿素窒素後

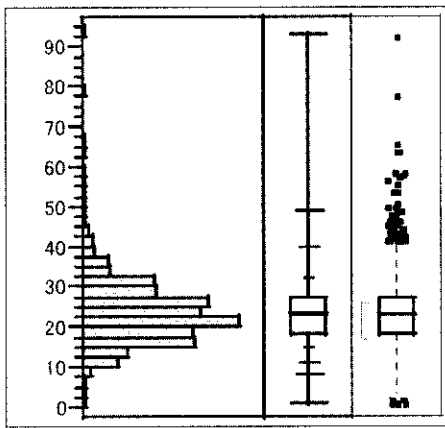
MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
尿素窒素後	mg/dL	(未定)	(未定)

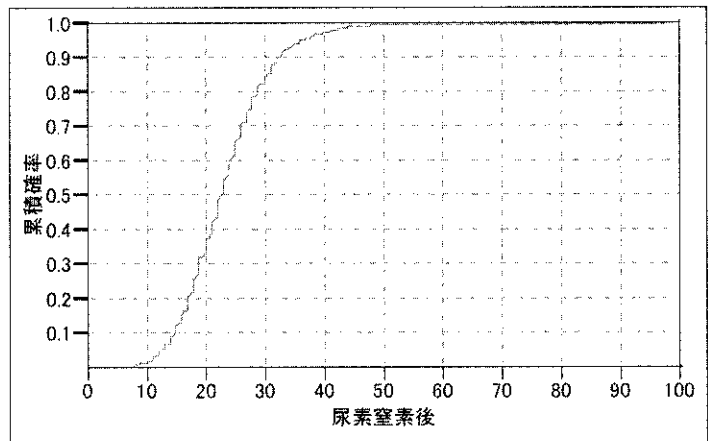
詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
下限 (未定)	(なし)	(なし)	(なし)
上限 (未定)	(なし)	(なし)	(なし)
40	注意	透析効率のチェック 検体の取り違いチェック	(なし)

分布



累積確率プロット



分位点

100.0%	最大値	93.000
99.5%		49.000
97.5%		40.000
90.0%		32.000
75.0%	4分位点	27.500
50.0%	中央値 (メディアン)	22.900
25.0%	4分位点	18.000
10.0%		15.000
2.5%		11.000
0.5%		8.000
0.0%	最小値	1.000

モーメント

平均	23.275043
標準偏差	7.5217214
平均の標準誤差	0.1270315
平均の上側 95% 信頼限界	23.524106
平均の下側 95% 信頼限界	23.02598
N	3506

ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	22.300	11.000	37.000

検査項目名 クレアチニン

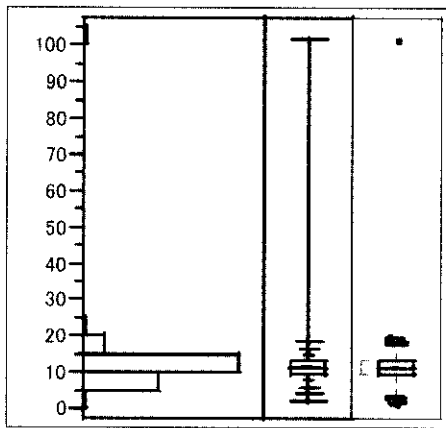
MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
クレアチニン	mg/dL	6.0	17.0

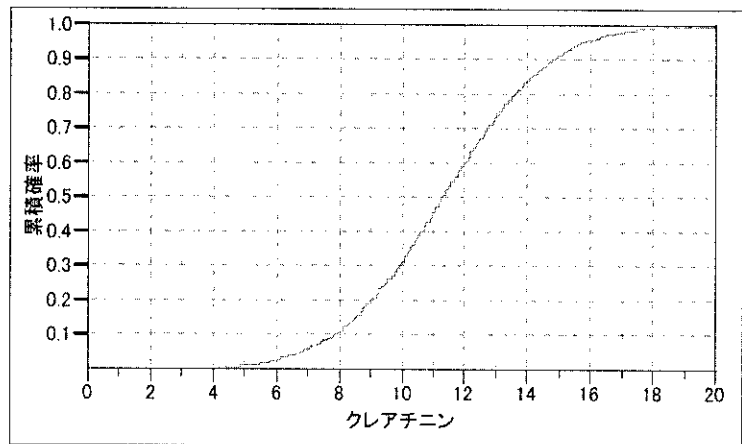
詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
下限 6.0	注意	栄養状態不良？ 著しい蛋白制限？ 全身状態の把握、PCR チェックを	体の筋肉が少ないと低い値がでます
上限 17.0	注意	透析不足？ 筋肉量多いためか？ 肉体労働、過度の運動？	過度の運動？ 透析不足のこともあります

分布



累積確率プロット



分位点

100.0%	最大値	102.00
99.5%		18.30
97.5%		16.70
90.0%		14.80
75.0%	4分位点	13.11
50.0%	中央値 (メディアン)	11.30
25.0%	4分位点	9.50
10.0%		7.90
2.5%		5.90
0.5%		4.18
0.0%	最小値	2.10

モーメント

平均	11.339579
標準偏差	3.0930597
平均の標準誤差	0.0505162
平均の上側 95% 信頼限界	11.43862
平均の下側 95% 信頼限界	11.240537
N	3749

ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	11.300	6.100	16.500



検査項目名 クレアチニン後

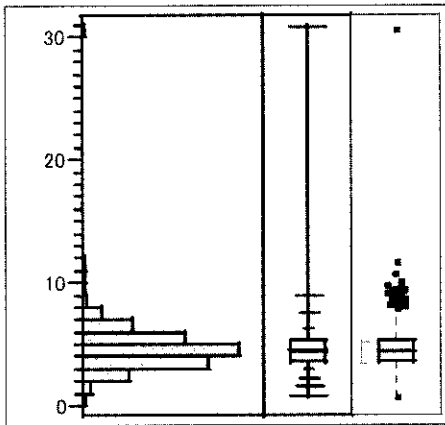
MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
クレアチニン後	mg/dL	(未定)	(未定)

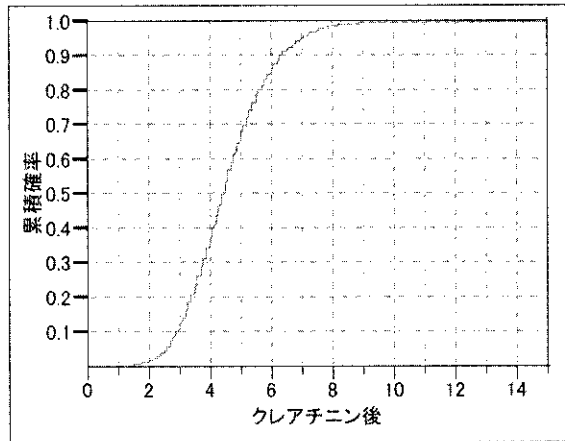
詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
下限 (未定)	(なし)	(なし)	(なし)
上限 (未定)	(なし)	(なし)	(なし)
8.0	注意	透析効率のチェック, 検体の取り違えチェック	(なし)

分布



累積確率プロット



分位点

100.0%	最大値	30.800
99.5%		9.000
97.5%		7.500
90.0%		6.300
75.0%	4 分位点	5.400
50.0%	中央値 (メディアン)	4.450
25.0%	4 分位点	3.600
10.0%		2.900
2.5%		2.200
0.5%		1.500
0.0%	最小値	0.850

モーメント

平均	4.5668413
標準偏差	1.4382556
平均の標準誤差	0.0244053
平均の上側 95% 信頼限界	4.6146915
平均の下側 95% 信頼限界	4.5189912
N	3473

ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	4.4000	2.2000	7.3000

検査項目名 尿酸

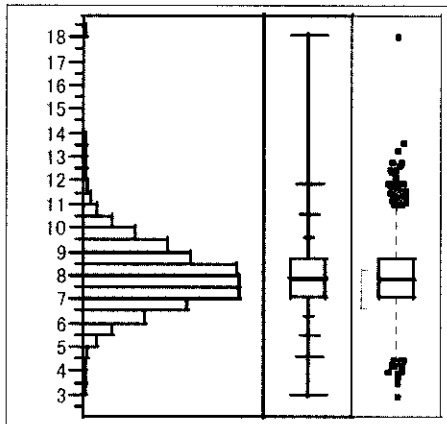
MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
尿酸	mg/dL	5.0	10.0

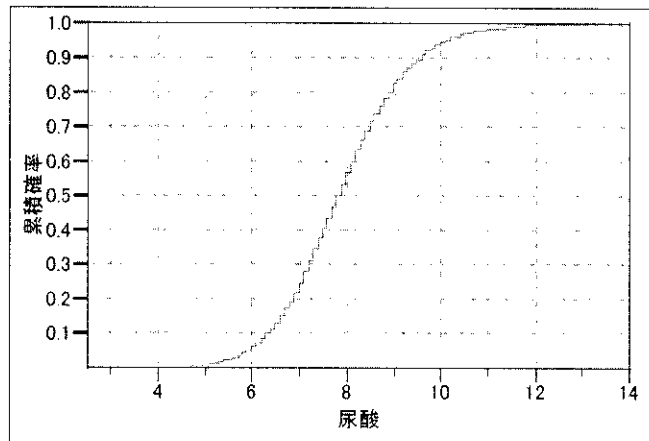
詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
下限 5.0	注意	低栄養？ 高尿酸治療薬過剰？	低尿酸血症です 偏りのない食事をしていますか？
上限 10.0	注意	高尿酸血症です 透析効率検討 痛風発作注意！	高尿酸血症です 痛風発作や関節痛はありませんか？

分布



累積確率プロット



分位点

100.0%	最大値	18.100
99.5%		11.900
97.5%		10.600
90.0%		9.600
75.0%	4分位点	8.700
50.0%	中央値 (メディアン)	7.800
25.0%	4分位点	7.100
10.0%		6.300
2.5%		5.500
0.5%		4.600
0.0%	最小値	3.000

モーメント

平均	7.9010632
標準偏差	1.2987763
平均の標準誤差	0.0220163
平均の上側 95% 信頼限界	7.9442294
平均の下側 95% 信頼限界	7.857897
N	3480

ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	7.800	5.600	10.200

## 検査項目名 尿酸後

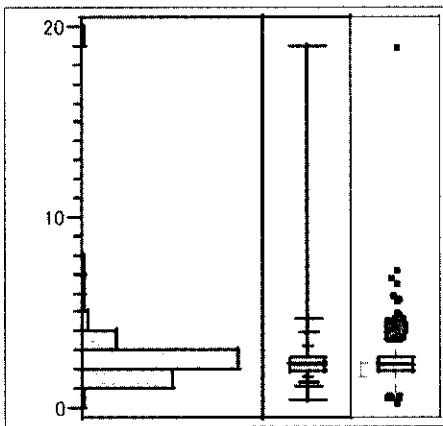
## MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
尿酸後	mg/dL	(未定)	4.0

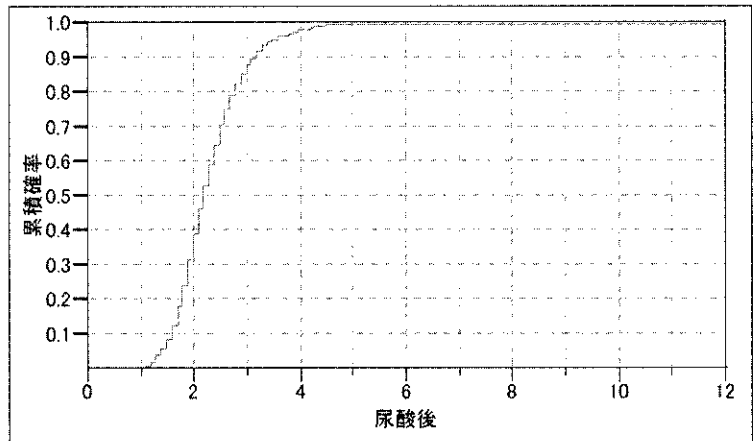
## 詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
下限 (未定)	(なし)	(なし)	(なし)
上限 4.0	注意	透析効率チェック	(なし)

分布



累積確率プロット



## 分位点

100.0%	最大値	19.000
99.5%		4.600
97.5%		3.900
90.0%		3.200
75.0%	4分位点	2.600
50.0%	中央値 (メディアン)	2.200
25.0%	4分位点	1.900
10.0%		1.600
2.5%		1.300
0.5%		1.100
0.0%	最小値	0.400

## モーメント

平均	2.3119786
標準偏差	0.7355739
平均の標準誤差	0.0138886
平均の上側 95% 信頼限界	2.3392116
平均の下側 95% 信頼限界	2.2847456
N	2805

## ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	2.2000	1.3000	3.4000

検査項目名 Na

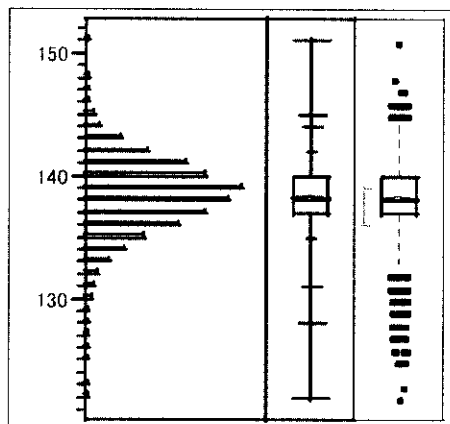
MINT 基準値

項目名	単位	下限	上限
Na	mEq/L	134	145

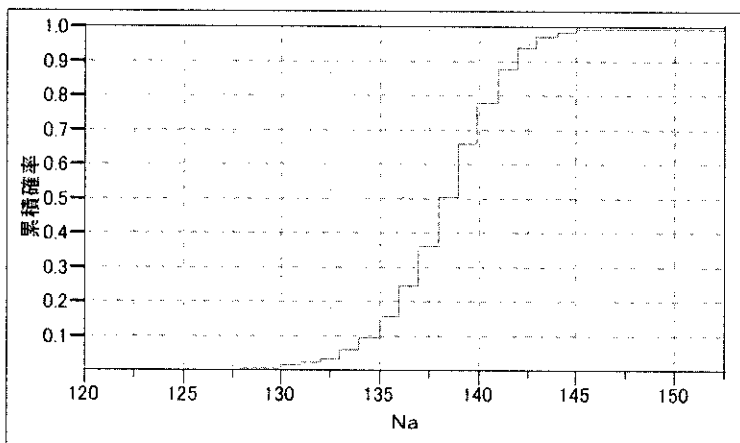
詳細 MINT 基準値

	Alert	スタッフコメント	患者コメント
130	警戒	水分塩分チェック、 下痢脱水要注意!!	水分の摂取に注意、 体調不良時はスタッフへ
下限 134	注意	水分塩分チェック、 下痢脱水要注意!!	水分の摂取に注意して下さい
上限 145	注意	水分塩分チェック、 過除水、下痢脱水要注意!!	塩分の過剰摂取のことがあります、また 下痢などで脱水になっていませんか？ 体調不良時はスタッフへ

分布



累積確率プロット



分位点

100.0%	最大値	151.00
99.5%		145.00
97.5%		144.00
90.0%		142.00
75.0%	4分位点	140.00
50.0%	中央値 (メディアン)	138.00
25.0%	4分位点	137.00
10.0%		135.00
2.5%		131.00
0.5%		128.00
0.0%	最小値	122.00

モーメント

平均	138.23534
標準偏差	3.0391979
平均の標準誤差	0.0504227
平均の上側95%信頼限界	138.3342
平均の下側95%信頼限界	138.13648
N	3633

ノンパラメトリック法区間

パラメータ	中央値	下側限界	上側限界
値	139.00	134.00	143.00